

2022年日本災害情報学会『廣井賞』候補推薦要領

日本災害情報学会 廣井賞表彰審査委員会

日本災害情報学会は2022年『廣井賞』候補の推薦を募っています。ふるってご応募ください。

1. 表彰対象者

原則として日本災害情報学会会員、または会員が所属する団体で、災害情報等の発展に著しい功績のあったもの。

2. 対象となる功績

- 1) 社会的功績分野：災害の防止・軽減に貢献する災害情報への先進的な取り組み
- 2) 学術的功績分野：災害情報分野の学術の進歩・発展に貢献する独創的な調査・研究

3. 推薦書記載事項

推薦書は、学会ホームページに掲載した様式に下記の事項を記載する。

- 1) 功績分野の種別（社会的功績、学術的功績）および個人・団体等の別
- 2) 候補

①氏名又は団体名等、②会員種別（名誉会員・正会員・学生会員・購読会員・賛助会員・会員以外の別）、③所属（個人の場合のみ）、④連絡先住所・電子メールアドレス・電話番号・FAX番号、⑤略歴（団体等の場合は沿革）、⑥対象功績、⑥参考論文等（学術的功績の場合のみ）

- 3) 推薦者（自薦他薦とも可）

①氏名、②所属、③連絡先住所・電子メールアドレス・電話番号・FAX番号 ただし、推薦者は日本災害情報学会会員（名誉会員と正会員のみ）とする。

- 4) 推薦理由

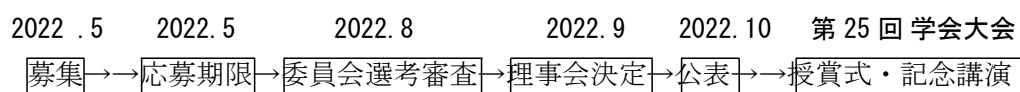
①推薦理由は（400字程度）

②添付書類：推薦理由の根拠となる資料を可能な限り添付してください。

（社会的功績分野では、活動内容を示す書類や成果物、関連するWEBサイトなど、学術的功績分野では書籍、学術論文など）

4. 推薦締切日

2022年5月31日（月）



5. 推薦書送付先

推薦書 1 部を日本災害情報学会事務局に提出する（応募書類は返却しない）

日本災害情報学会事務局

住所：〒160-0825 東京都新宿区神楽坂 2-12-1-205

TEL：03-3268-2400 FAX：03-5227-6862 E-mail：tokio@jasdis.gr.jp

6. 審査

審査は廣井賞表彰審査委員会において行い、理事会で決定する。なお、必要のあるときは、説明や関係資料の追加提出を求めることがある。審査結果は、すべての推薦者に通知する。

7. その他

受賞者（団体の場合は代表者）を、第 23 回学会大会の「授賞式」に招待し、受賞記念講演を行っていただく。なお、新型コロナウイルス感染症対策等のため。学会大会がオンライン開催等に変更された場合、記念講演についても変更することがある。

*『廣井賞』とは

故廣井脩先生は、東京大学新聞研究所・社会情報研究所・大学院 情報学環教授として、わが国における災害情報研究の礎を築き、災害情報にかかわる学者・研究者・行政職員・マスコミ関係者・ライフライン事業者をはじめとする民間企業防災担当者など各界の有為な人材が横断的に集う日本災害情報学会を、1999 年 4 月に創立しました。

先生は、日本災害情報学会の初代会長に就任し、実践的な防災研究の普及・発展に幅広く精力的に活躍し、日本の社会科学的アプローチによる防災・減災対策に多大な功績を残されました。

日本災害情報学会は、先生の御遺族から学会振興の一助に、とご寄付をいただいたのを機に、それを基金に先生の社会的功労を偲び、学術的功績を讃え、志を後世へ伝えるための記念事業として、広く災害情報分野に優れた貢献をした個人または団体等に対し、毎年『廣井賞』を授与することとしました。毎年の学会大会などの際には、参加された方々から多くの募金もいただいています。